

作成日：2025年10月27日

2025年4月から2025年9月に順天堂大学医学部附属浦安病院で
妊婦健診を受診された患者さんへ
【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科では「妊娠期女性のドメスティック・バイオレンスの被害割合」という研究を行っております。この研究は、当病院における過去6ヶ月の妊娠期女性のドメスティック・バイオレンスの被害割合を調べることで、ドメスティック・バイオレンス被害者の早期発見と支援につなげる仕組み作りに役立てる事を目的としています。そのため、過去に当院で妊婦健診を受診された患者さんの診療情報を使用させていただきます。なお、ドメスティック・バイオレンスとは現在または過去のパートナー・夫からの身体的、性的、心理的暴力と定義します。

- この研究の対象となる患者さんは、2025年4月1日から2025年9月30日の間に、産婦人科で妊婦健診を受診され、助産師による初期面談をうけた方です。
 - 利用させていただく試料：助産録
 - 利用させていただく診療情報：VAWS（女性に対する暴力スクリーニング尺度）7項目版、妊婦の年齢、パートナーの年齢、分娩回数（初産、経産）
 - 収集期間：2025年4月1日～2025年9月30日
 - 試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属浦安病院（研究責任者：看護部 山田茉莉）
- この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます
 - 研究実施期間：研究実施許可日～2026年12月31日
- 過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。
- 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。ご本人やご家族の安全を最優先に考え、調査やデータの取り扱いには細心の注意を払います。回答内容や研究協力の有無がご家族や外部に知られることはありません。
- この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6. この研究は、看護部の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等の影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。
7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）
順天堂大学医学部附属浦安病院（研究分担者：看護部 青木まり子）
順天堂大学医学部附属浦安病院（研究責任者：看護部 山田茉莉）
＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞
該当なし
＜研究協力機関＞
該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ】先までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ】

〒279-0021 千葉県浦安市富岡 2-1-1 順天堂大学医学部附属浦安病院
看護部 3B 病棟 青木まり子 047-353-3111（代表）